

CUCINA
IS
CUCINA

A story about the CUCINA kitchen of 10 people

CUCINA

オーダーメイドではありません
システムでもありません
だからできることがあります。

キッチンをつくる時、はじめから自分の望むことを整理できるお客様はいません。

キッチンのプロとして、わたしたちができることは何だろう。
そう考えたとき、お客様の想いに寄り添う方法がカスタムオーダー
これが「CUCINA」というブランドの鍵となったのです。

規格化されて、完成形が見えるシステムキッチン
ゼロから特注製作するオーダーメイドキッチン。
その両方の良さを持ち合わせ
具体的な提案や仕上がりを確認しながら進めていけるのが「CUCINA」のキッチンです。

CONTENTS

Story01

輝く白いキッチンが
わが家のジュエルボックス

Story02

テーマはアーバンサファリ
ブルーとブラウンを効かせて

Story03

イメージは洋書から
憧れのエレガントグレー

Story04

部屋に光を呼びこむ
グレージュのキッチン

Story05

ファッション感覚で選んだ
モダンなダークトーン

Story06

ウィローグレーに
夢を託して

Story07

都会暮らしに似合う
ハンサムキッチン

Story08

シックなミックスカラーで
ミラノスタイルに

Story09

ログハウスをモダンデザインで

Story10

たどりついたのは
「大人の甘さ」

A story about the CUCINA kitchen of 10 people

輝く白いキッチンが わが家のジュエルボックス

Y邸 東京都 夫婦+子ども3人

キッチンを選ぶとき、一番大切に
にしたことは、「これ!という
自分のインスピレーションでした」。
そんな素敵なお話をしてくれたのがY
さんです。クチーナのショールームで、
いろいろな扉材を見て、フラットな茶
色の扉と迷ったそうですが「キッチン
を空間のデザインアクセントにしたい
と思っていたので、框のついた白に決
めました」とYさん。アースカラーの
ソファやベージュのラグ、北欧のペン
ダントライトなど、インテリアの要素
をファッションのようにプラスして楽

しむのもYさん流です。

部活や勉強に忙しい、青春真っ盛り
の子どもたちとの暮らしを支えるのも
このキッチン。「日々の食事づくりに
加え、お弁当作り。毎日、キッチンは
フル稼働です。季節の行事や誕生日も
大切にしていますので、夜はみんなで
時間を空けて、家での食事を楽しんで
います。」とYさん。

家族との食事の時間、そしてつやや
かなキッチンとお気に入りのインテリ
ア。ここはYさんが愛するものが詰ま
った、宝石箱のような空間なのです。





広いリビングとキッチンがつながります。ソファに座ったときに、白いつややかなキッチン扉が目に入ってきます。窓側のキッチン収納の一部はデスクにして、子どもたちの勉強スペースにしています。これもクチーナで製作しています。

「リビングからパウダールームまで 同じイメージで」



Owner's
Voice

キッチンと同じ扉で洗面台も製作しました。こういったコーディネートができるのもクチーナの得意とするところ。楕円柄の上品なタイルとミラーに白い鏡面仕上げがよく似合っています。

「直感を大事にしたイメージの話を、クチーナが具体的なキッチンプランに落とし込んでくれました」

Cucina Point

スクエアなフォルムに小さな輝き。ジュエリーのようなツマミは、「絶対これにしたい」とYさんがショールームで見つけたこだわりのパーツです。

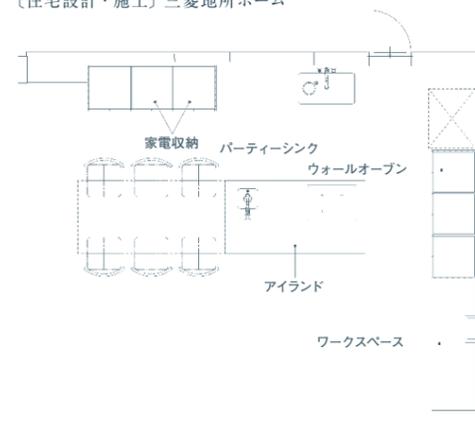


左・タッチレス水栓に広いシンク。食器洗い機は幅60センチの大きなものを。右・IHクッキングヒーターは海外製のデザインの良いものを選びました。カーブした専用ごとくを使うと、底の丸い中華鍋も使うことができます。

Kitchen Spec

- 〔扉材〕 デイム フローラルホワイト 鏡面仕上げ
- 〔ワークトップ〕 シーザーストーン「シイタケ」
- 〔シンク〕 中外交易
- 〔アイランド側シンク〕 中外交易
- 〔水栓〕 INAX
- 〔整水器〕 日本トリム
- 〔食器洗い機〕 ミーレ
- 〔IHクッキングヒーター〕 AEG
- 〔レンジフード〕 アリアフィーナ
- 〔ビルトインオープン〕 ミーレ
- 〔生ゴミ処理機〕 ちくま精機

一戸建てリフォーム
〔住宅設計・施工〕 三菱地所ホーム



アイランド後ろと側面の壁と2方向にしっかりと大きな収納を作りました。オープンや家電置き場は目の高さには計画するなど、無駄のない動線が考えられています。扉は収納の中に格納でき、使うときは開けたままにできます。

2つの壁面収納がアイランドから使いやすい位置に配されています。もともと使っていたテーブルをつなげ、配膳しやすい動線に。



リビング側にはガラス扉の棚を設け、長年コレクションしてきた食器を入れていきます。

18年住んだマンションを、メンテナンスを兼ねてリフォームしたいと思ったご夫妻。以前はダイニングと離れた独立型キッチンでした。インテリアが好きなお二人。どこかシャープさのある空間デザインを希望されました。インテリアショップを巡り、家具とキッチンを組み合わせるスタイルをイメージしていたため、設計者に勧められた家具調キッチンのクッチーナはすぐに気に入ったそうです。

キーワードはアフリカのリゾート。空間に使う色はブラウン、砂色、ミネラル感のある青、素材や濃い木目や革など、都心のマンションで、自然や大地の息吹を感じられるディテールがちりばめられています。輝く白い砂を思わせるフローリングと対照的に、重厚感をかもし出すのが、濃淡ある木目が横目に流れる「フラリックウッド」のキッチンです。

キッチンの中央には構造上の柱があるため、ここをツヤのあるブルーのモザイクタイルで装い、キッチン空間のアクセントに。キッチン奥の壁面には大地を思わせるブラウンのタイルを選び、グリッドのサイズを指定して目地を入れました。レンジフードも鏡面のゴールド仕上げです。奥様は食器やアートで象、キリンやひょうなどの動物モチーフをあしらひ、暮らしを彩ります。アーバンサファリ、そんな言葉がふさわしいコンパクトリッチな住まいです。



Cucina Story 02

テーマはアーバンサファリ ブルーとブラウンを効かせて

Y邸 東京都 夫婦+子ども2人

キッチンに合わせたアイアンレッグのツールは、クチーナの系列家具ショップ「スーク」にて購入。凹凸のあるダークブラウンの革は、キッチンの面材とイメージを揃えて夫婦で選びました。「息子たちが朝食やお茶の時間にこのカウンターに集まってくるんですよ」と奥様。

「
テイラーームみたいな
カウンター」



壁際のキッチンは大気を思わせる色のセラミック材「デクトン」でシックに。ダイニング側のワークトップは明るい砂色のクォーツストーン「サイルストーン」で。角を丸く加工し、人の寄り付きを良くしてあるのはクチーナの担当者が苦労したところ。2つの素材を加工性と表情の違いで使い分けています。

Cucina Point

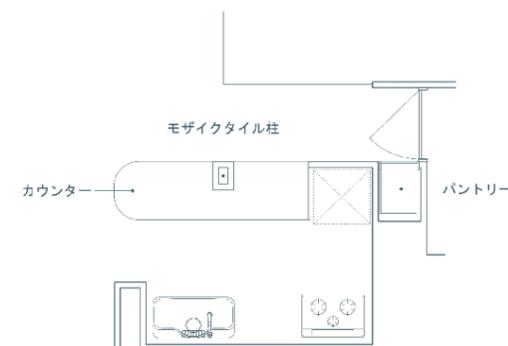
入れるものによって深さを変えた引き出しや、ガラス扉の収納など、限られたスペースに種類の違う収納を上手に組み込んでいます。



リビング側のわずかなスペースを手前に引き出すツールユニットに。これがパントリーとして大活躍。設計側とキッチン製作側の息があってこそ実現するプランです。



2列型のキッチンに幅が広く深い引き出しを備えているので、料理する位置からたくさんのものに手が届きます。コンパクトで効率的なプランです。



Kitchen Spec

- 〔扉材〕40シリーズ フラリックウッド
- 〔ワークトップ〕
- キッチン壁側 デクトン「セラニウム」
- アイランド側 サイルストーン「チグリサンド」
- 〔シンク〕シゲル工業
- 〔水栓〕INAX
- 〔食器洗い機〕パナソニック
- 〔ガスコンロ〕リンナイ
- 〔ガスオープン〕リンナイ
- 〔レンジフード〕アリアフィーナ

マンションリフォーム
〔リフォーム設計・施工〕アレックス

Owner's
Voice



「私たちが希望したタイルや木目、白い床など異素材のコーディネートをもとめ上げてくれるキッチンになりました」

イメージは洋書から 憧れのエレガントグレー

〇邸 東京都 夫婦+子ども2人

アメリカ・ボストンでの暮らしを経て、一軒家を新築した〇さんご家族。大きなキッチンを使う体験をしたり、現地の料理学校に通ったり、ホテルやレストランを訪ねたり、素敵な住まいのヒントをたくさん吸収して帰国しました。「もともと持っていたウォルナットのテーブルに合わせたキッチンにしようと思っていたのですが、設計者の紹介でクチーナに出会いました」と奥様。キッチン家具のように仕立ててくれる同社の長を知り、「もしかしてもっと色々できるのかな？」と直感したそうです。

そこで洋書の中の黒と木目を活かしたキッチンの写真をクチーナの担当者に見せると、「当社の扉材に近いイメージができますよ」と嬉しい答えが。前のプランとガラリと変えて、キッチン憧れのプランに。毎日の料理や家事に集中できる木目のキッチンを壁側に。家族で囲んで料理したり、お客様に見える側にはオープンキッチンとダークグレーのバックキャビネットを。日々の動線を使いやすくしながら、ダイニングやリビングからの眺めも意識したキッチン空間になっています。



リビングからの眺め
キッチン



奥様が意識されたのはリビングからのキッチンの眺め。住宅設計側で特注したリビングボードと、キッチンの色目が揃い、統一感ある空間になっています。キッチンインテリア全体で考えたプランは、クチーナの得意とするところ

ラフウッドの木目は拭き掃除などのお手入れがしやすいメラミン材。ダークグレーは框フレームのついたマットな塗装。深みのある質感で洗練された空間づくりに一役買っています。



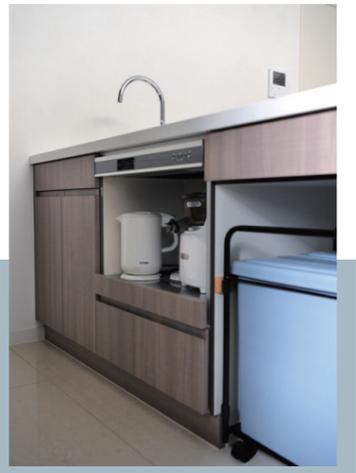
ご主人が気に入ったアートを飾ったリビング。ソファもダークグレーを選び、リビングとキッチンを色と素材で統一させています。



「日曜日の朝は夫と子ども達の方が早起き。私が寝ている間にここで、家族がホットケーキを作ってくれています。これも広いワークトップがあるから」と奥様。クオーツストーンの大きなワークトップは、明るい表情で汚れもすぐにわかって掃除もしやすいそうです。

Cucina Point

炊飯器置き場や家電収納、キャスターの付いたゴミ箱。見えないところで、しっかりと家事動線を支えます。



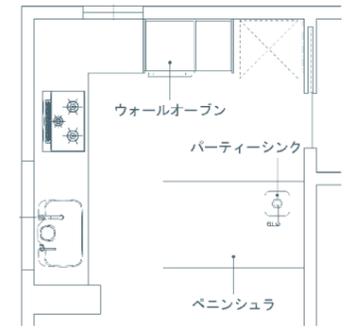
Owner's Voice



「洋書の写真を見せただけで、イメージを忠実に汲んでくれた担当者のセンスを信頼しました」

Kitchen Spec

- 〔扉材〕 グレー「クライマ ダークグレーマット」 木目「10シリーズ ラフウッド」
- 〔ワークトップ〕 シーザーストーン「オーガニックホワイト」
- 〔シンク〕 クチーナ
- 〔パーティシンク〕 中外交渉
- 〔キッチン側水栓〕 INAX
- 〔浄水器〕 シーガルフォー
- 〔ペニンシュラ側水栓〕 グローエ
- 〔食器洗い機〕 ミーレ
- 〔ガスコンロ〕 ハーマン
- 〔レンジフード&オープン〕 アリアフィーナ
- 〔ウォールオープン〕 AEG
- 〔生ゴミ処理機〕 ちくま精機



新築一戸建て
〔住宅設計〕 I.D.デザイン

多機能ガスコンロとミーレの大型食器洗い機が、子ども二人の育児や家事を助けてくれるそうです。ガスコンロではストープのご飯専用のお鍋でご飯を炊きます。「炊飯器がいなくなりました」と奥様。吊り戸棚はお気に入りのお皿を見せたいと、ガラス扉に。こんなアレンジもクチーナならできます。



ここに暮らすSさん夫妻は、奥様がインテリアに関心が深くセンスもお持ち。当初から「キッチンインテリアになじむ色にしたかった」と希望されていました。無垢の木のテーブルにざっくりとした布を貼ったソファ。家具も床も木の質感がふんだんに使われています。シックな住まいは、築10年のマンションリフォームで実現しました。

奥様が選んだ扉材はクレイブラウンという、わずかに赤みがかったグレイです。「インテリアでも人気のある微妙なグレイージュのトーン。家具感覚のキッチンだからこそ、実現できました」と奥様は話します。オリエンタルな雰囲気もかすかに加えたかったそうで、この色はお手持ちのクロスや食器とも相性が抜群です。

仕上げとしてはマットも考えましたが、部屋全体のバランスを考へて輝きのあるものを入れてはという設計側のアドバイスを取り入れ、キッチンの扉にはツヤのある仕上げをセレクト。結果として、つややかな扉が室内の景色を映しこむ、華やかなキッチンになりました。「キッチンは奥まった位置なのに、光を呼び込む存在になりました」と奥様。ともに仕事を持つ二人はキッチンがオープンになってから、より家事の分担がしやすくなったそうです。

キッチンの前にはご主人がくつろぐスペースがあり、趣味の映画や演劇のビデオを楽しみます。夫婦の時間がより深いものになる。そんなリフォームになりました。



Cucina Story 04

部屋に光を呼びこむ グレイージュのキッチン

S邸 横浜市 夫婦



床はウォルナット材と当初から決めていたそうで、キッチンの壁は素材感が豊かなタイルを合わせています。

Cucina Point

LDKから玄関に向かう廊下にスリムな収納をキッチンとお揃いでオーダー。間に扉があり、収まりが難しい部分でしたが、すっきりとまとまりました。



ダイニング側の収納の内部は木目仕上げ。入れた食器がゴージャスに見えます。白いモダンな器から九谷焼、オリエンタル調の紋様の食器など様々なデザインに映えます。

「大好きなグレイージュは木の家具との相性も良かったです」

Owner's Voice



「扉材の色や質感はサンプルだけではなく、ショールームの広い空間で見ることをお勧めします」

床に合わせて選んだウォルナット材のテーブルとチェスト。家具が重厚だからこそ、キッチン扉のツヤ感が活きました。



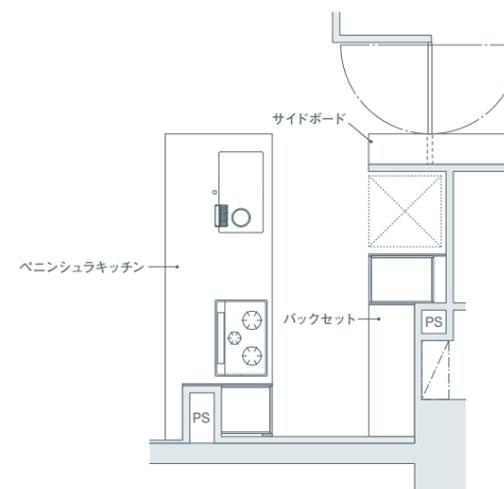
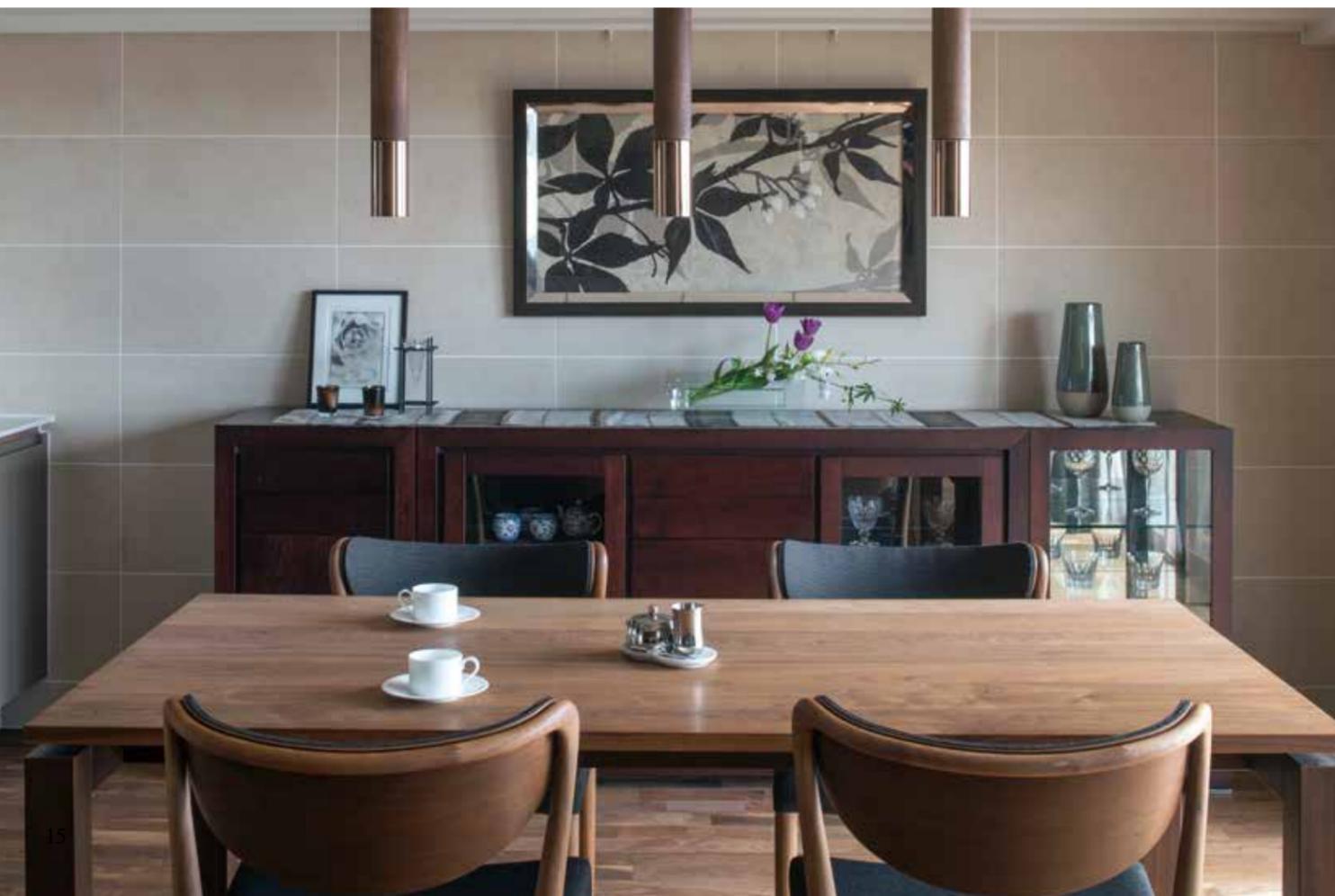
ワークトップはシーザーストーンの「コスモポリタンホワイト」。ワークトップの色も、キッチンが明るくなった理由の一つです。



左・シンクの配管を避けた引き出し。スペースを無駄なく使う工夫です。右・愛用のまな板を収納できるボードラック。これは便利そう！



いつでもすっきりと片付いた状態にしておきたいので、ドイツ・ガゲナウの食器洗い機を備えました。コンロとオーブンは料理が得意なお母様の影響もあってガス、高性能タイプを選んでいきます。



Kitchen Spec

- 〔扉材〕 プライト クレイブラウン
- 〔天板〕 シーザーストーン「コスモポリタンホワイト」
- 〔シンク〕 中外交渉
- 〔混合栓〕 三菱ケミカル 浄水器一体型
- 〔食洗機〕 ガゲナウ
- 〔クックトップ〕 リンナイ
- 〔オープンレンジ〕 リンナイ
- 〔レンジフード〕 アリアフィーナ

マンションリフォーム
〔リフォーム設計・施工〕 住友林業ホームテック

ファッション感覚で選んだ モダンなダークトーン

S邸 東京都 夫婦+子ども2人

Sさんのキッチンはとてもファッションナブル。黒の照明とアンティークオークのキッチン組み合わせは映画のワンシーンのよう。その一方で3歳と2歳の男の子の育児に追われる大忙しのママでもあります。キッチン計画にあたっては、「下の子がキッチン大好きで、引き出しもみんな開けちゃう。子どもたちの安全と作業と一人でも家事がしやすい動線を最優先に考えました」と話します。

間取りはキッチンから部屋全体が見渡せて、子どもたちに目が届くようにしました。お互いの顔が見えるから、子どもたちも安心してくれるといいます。「アイランドにしなかったの?とお友達には聞かれましたが、両側から通れると、子どもが入ってくるのではと心配。少しだけ閉じたキッチンは、子どもに安全で、私は家事や料理に集中できます」と育児中の人に参考になるエピソードも。

さらにSさんが楽しんだのは、家具やファッションを選ぶように、自分らしさを表現できたキッチンづくりのプロセスでした。かすかにグレー味を帯びたオークの床はSさんのお気に入り。そのバランスの中で、キッチンは空間を引き締めるような濃い木目を選びました。輝きのある壁のタイルは、ファッションブランドのディーゼルプロデュースのもの。

「家を建てるのも初めてだったし、キッチンづくりもわからないことばかり。そんな時にクチャーナのプランナーさんが色々提案をくださって。家具やキッチン小物、タイルなど、キッチン以外のことでも話が弾んだのが楽しくて不安が吹き飛びました」と笑顔を見せてくださいました。

アクセントとなる照明はトム・ディクソンのもの。「黒とゴールドの照明」は早いうちから心にあったイメージだったそう。





もともと夫婦でインテリア好き。結婚してから揃えたドリアデのチェアやカッシーナのソファは白い革で統一しています。

Cucina Point

洗面台がリビングにあると朝の子どもたちの支度も楽」とキッチンと同じ扉材で洗面スペースを作りました。



「ブラック&ゴールドの照明を飾りたいって思っていました」

Owner's Voice



「母が5年前にクチーナでリフォームして、とてもおすすめよ！と言われたのがきっかけです。他も見たのですが納得がいなくて、やっぱりクチーナに戻ってきました」

左・グレイッシュオークの床材に映える白い椅子。右・キッチンの上にはトップライトを設けました。キッチン空間に自然光が降り注ぎます。

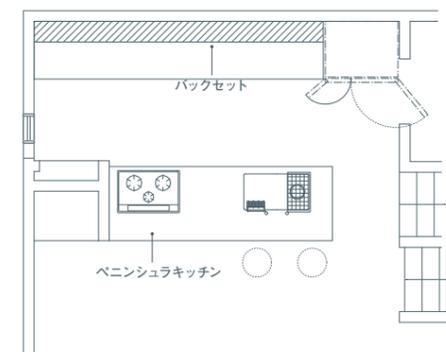


左・床に近い引き出しには子どもが触れても割れる心配のないステンレスボウル、取り出しやすい上にはふだん使いの食器を。中・こまめに洗えるパナソニックの引き出し式食器洗い機。右・高性能ガスコンロで本格的なお料理も楽しめます。



吊り戸棚には集めてきたモダンな食器やお母様から受け継いだ食器を。パッと開けると美しい食器の数々が空間に映えて、ダイニングから歓声上がることも。

レンジフードもブラックを選び、ダークトーンでまとめたキッチンインテリアですが、ワークトップはラメが散りばめられた輝く白を。「明るい色は汚れてもすぐ分かるので、お手入れもしやすいですね」



Kitchen Spec

〔扉材〕10シリーズ アンティークオーク
 〔天板〕フィオレストーン「ブランソルベ」
 〔シンク〕中外交易
 〔混合栓〕ハンスグローエ
 〔浄水器〕キッツマイクロフィルター
 〔食洗機〕パナソニック
 〔クックトップ〕リンナイ
 〔オープンレンジ〕リンナイ
 〔レンジフード〕アリアフィーナ

一戸建て新築
 〔住宅設計・施工〕住友林業



ウィローグレーに 夢を託して

N邸 東京都 夫婦+子ども1人

キッチンにこんなに淡いグリーンが似合うなんて。そう思わせてくれたのがNさんのキッチンでした。2世帯住宅のリフォームに際して、設計者から勧められたのがクチーナ。「ベビーカーを押して、ショールームに入ったら、家具のような仕立てや素敵な色や素材があって、一目惚れでした」とNさん。子ども連れでの打ち合わせも、親切に応じてくれたそうです。

美大を出て、彫金を続けているNさんは、素材や色の感覚に敏感な女性です。ウィローグレーと呼ばれるグリーン系の色は、かすかにグレーがかった色。強い線の入った壁面のタイルで空間の色を引き締め、引き出しの取っ手色や質感を大切に選んだ亜鉛ダイキャストです。芸術を学んだ感性から生まれたキッチンプランは、グラフィックデザインのような完成度です。

キッチンとテーブルの関係も良く考えられています。キッチンより先に選んでいたのが、秋田木工の黒のダイニングセット。ウィローグレーと黒の組み合わせはどこか北欧のような雰囲気を醸し出します。テーブルはアイランドキッチンの壁側、リビング側(手前)、

どちらにも置けるようにスペースを確保。「子どもが小さいので普段はテーブルは壁側ですが、お招きをした日はリビング側にテーブルを出してもいいですね」と可変性があるからこそ、使い方のアイデアが広がります。

収納の考え方にもNさんのスタイルが映し出されています。まずキッチン壁の小さな吊り戸棚はお気に入りのものための、コンパクトなサイズ。これが正面から見ると美しいバランスで取り付けられています。大きな収納は持たず、料理道具も食器も全てキッチンの中に収められています。「収納を増やせばただものが増えるだけ。気に入っているもの、必要なものがちゃんと入れば十分なんです」と教えていただきました。またキッチン前面には子どもが楽しめる収納も。

こういった収納計画もクチーナの担当者と一緒に考えたカスタマイズ。「自分の希望が図面になって上がってくるプロセスも楽しめました。キッチンに過ぎた機能は求めません。それよりも自分の好きなものが表現できて、愛せる場所になったことが本当に幸いです」。



上・デンマークの小物ボダムを愛用。銅色、ゴールドなど、金属色のポイント使いが素敵です。下・小さな飾り棚を特別にオーダー。

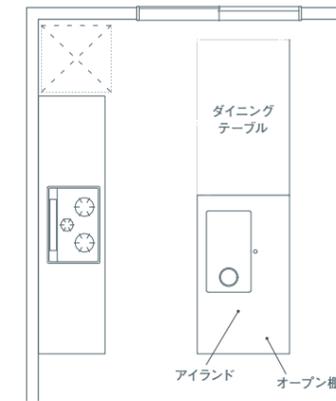


コンパクトな吊り戸棚と小さなオープン棚はNさんのキッチンの見せ場の一つ。バランスがきれいです。

右/上左・調味料を収める細長い引き出し、カップやお皿を並べられる浅めの引き出しと収納も細かく作り分けています。下左・グリル部がココット料理ができる高性能ガスコンロにはとても助けられているそうです。



スクエアでシンプルな形、マットな亜鉛の取っ手は彫金をされるNさんがこだわって選んだディテール。



Kitchen Spec

- 〔扉材〕 マットペイント ウィローグレー
- 〔ワークトップ〕 フィオレストーン「ジュエルシルバー」
- 〔シンク〕 中外交易
- 〔水栓〕 ハンスグローエ
- 〔食器洗い機〕 パナソニック
- 〔クックトップ〕 リンナイ
- 〔レンジフード〕 アリアフィーナ

一戸建てリフォーム
〔リフォーム設計・施工〕 三井ホーム



Owner's Voice

「ストレスのない空間、愛せる場所、それが私のキッチンです」

「ショールームにあった展示モデルが参考になりました。それを自分流に変えていたので、育児で忙しい中でも要望が具体化しやすかったです」



Cucina Point

キッチン前面はオリジナルのオープン棚に。ママのそばにいたい子どもがおもちゃを入れて遊べるように考えてあります。



吊り戸棚は上に跳ね上げる扉に。内部が2段に分かれていて、お皿もしまいやすく。



テーブルセットをキッチンとつないで置けるようにスペースを確保。黒の家具との相性もあらかじめ考えて選んだウィローグレーです。



オーガニックホワイトのキッチンカウンターはクォーツストーン。窓の光を浴びて輝きます。



都内のコンパクトなマンション。ここをキッチンリノベーションしたのがKさん夫婦の住まいです。キッチンとリビングは大きな窓に面した一体のお部屋。夫婦ともに仕事を持ち、平日は忙しいという二人。限られた広さの中で使いやすく、リビングと一体になるシンプルなキッチンを計画しました。

2列型のプランで、壁側にシンクやガスコンロなどの調理ゾーンをまとめました。部屋の中央でキッチンとリビングを分けるのが、通常よりも細身の奥行70cmのアイランドキッチンです。「リビングに面したアイランドは盛り付け専用のスペースにすることで、すっきりとします」とKさん。リビングと隣接したアイランドカウンターは、空間を心理的に分ける役割も果たします。スリムなアイランドは、平日の夜はさっと食事を済ませるのにも便利。週末は友人と料理を楽しむおもてなしの場所になります。

キッチンはインテリアの一部として考えられています。響き合ういくつかのグレイをベースにした住まいは、壁はヴィンテージ風のタイルと明るいグレイのストーン調の大判パネルを貼り分けています。キッチンはマットなグレイ、カウンターはホワイトです。都会で働く二人に似合うハンサムなキッチンです。



夫婦は愛猫と暮らしています。キッチンに飛び上がってくることも度々。サイドテーブルもモダンで直線的なデザイン。

Cucina Story 07

都会暮らしに似合う ハンサムキッチン

K邸 東京都 夫婦



料理を並べるとテーブルのように使えるアイランド。クォーツストーンは美しい表情を持ちながら、熱や傷に強いのもお気に入りだそう。



リビング側は奥行き18cmの浅めですっきりとした収納に。グラスなど細かいものをいれやすくなっています。

Owner's Voice



「キッチンに凝ったプランじゃなくても、小さな工夫で使いやすくなると実感しています。」

「キッチンもしっかり使いやすく、でもリビングからはすっきり」



壁側に調理ゾーンをまとめたプラン。アイランド側はすっきりとさせ、盛り付けの場所とします。

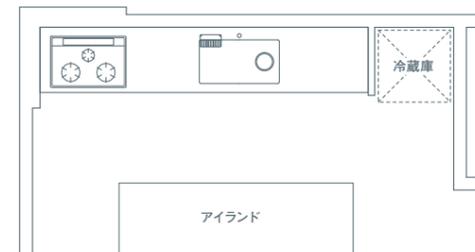


キッチン側の収納には取っ手をつけて、開閉しやすく。アイランドの下には家電や料理本が置けるスペースも。



Cucina Point

マンションなど広さが限られた空間では、キッチンと他スペースのサイズの取り合いが難しいことも。クチーナなら奥行きも高さも希望のサイズで指定可能です。



Kitchen Spec

- 〔扉材〕マットペイント グレー
- 〔ワークトップ〕シーザーストーン 「オーガニックホワイト」
- 〔シンク〕中外交易
- 〔水栓〕ハンググローエ
- 〔食器洗い機〕ミーレ
- 〔クックトップ〕ハーマン
- 〔レンジフード〕アリアフィーナ

マンションリフォーム



ガスコンロはグリル部で専用ダッチオープンを使える機種をセレクト。調味料ラックは調理中にさっと手の届く位置に。



シックなミックスカラーで ミラノスタイルに

S邸 横浜市 夫婦+子ども2人

Sさんのキッチン&リビングは輝きとシックな落ち着きが交差する空間です。「台湾に住んでいた時に、マンションがタイルや石をシンプルに使った静謐な空間だったんです。そのイメージを住まいに取り入れまし」と奥様は話します。

リビングのソファはイタリアンモダンのスタイルを選んだので、それに合わせてダイニングテーブルセットはカッテライタリア社、照明はレトロモダンなシャンデリア。最近のミラノで流行中のグレイッシュやツヤのある黒の家具、タイルの壁、天然石の白い床に合わせて、キッチンの素材選びには

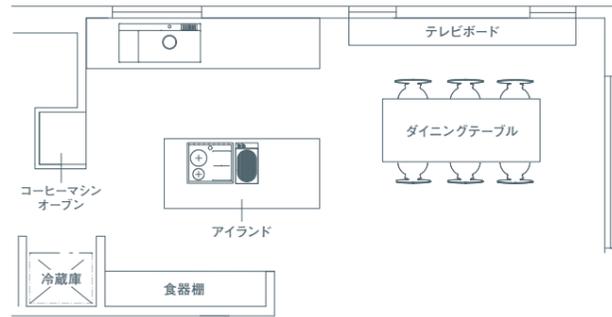
気を配りました。ご主人は白や黒などの明確なモノトーンが大好きで、二人の美意識が上手に反映されています。

大きなアイランドキッチンはガゲナウのオープングリルやIHクッキングヒーターが備えられ、しっかり料理できるパーティ仕様。ダイニングに向けたU型の対面も考えましたが、人の出入りがしやすいアイランドに決定。「持ち寄りパーティをすることが多いので、お客様はまずこのアイランドに集まって一緒に食事の準備をするんですよ」。優雅なキッチンインテリアの中でのおもてなしは、どんな方にも喜ばれるそうです。

キッチンの扉には鏡面塗装のグレートーンの扉にオーク材、ガラス扉など数種類がミックスされています。キッチンの壁には透明感のあるモザイクタイルを選びました。ミラノスタイルとも言えるシックなカラーリング。



ダイニングへとつながるリビングボードもキッチンと同じデザイン、素材でつくり、統一感を出しています。「別に買うかどうか迷いましたが、キッチンとお揃いでよかったです」。



Kitchen Spec

〔扉材〕
キッチンアイランド・吊戸 シティオーク
キッチンその他 プライトペイント 特注色、デムグレー
リビングテレビボード プライトペイント グラシアグレー
〔ワークトップ〕シーザーストーン「ピエトラグレー」
〔シンク〕松岡製作所
〔水栓〕INAX
〔食器洗い機〕ミーレ
〔クックトップ〕ガゲナウ
〔レンジフード〕アリアフィーナ
〔オープン〕ミーレ
〔コーヒーマシン〕ミーレ

一戸建て新築
〔住宅設計・施工〕三菱地所ホーム

Owner's Voice



「たくさんの迷いと希望がある中、クチーナの担当者が根気強く夢のキッチンの実現を手伝ってくれました。」

Cucina Point

扉の取っ手の手掛けは見た目はすっきりとして、形状は手がかりやすい「クラフトS形状」をセレクト。



アイランドキッチンはテーブルのようにカウンターチェアで腰掛けられる仕様。簡単な食事でもできます。

「グレイッシュなソファやタイル、落ち着いた色合いを組んでいきました」



上・テーブルウェアをしまう収納は、見せて飾れるガラス扉のタイプと隠してしまえる扉の2種類を組み合わせています。右・立ったままで使いやすい位置にオープンやコーヒーマシンをビルトインしています。



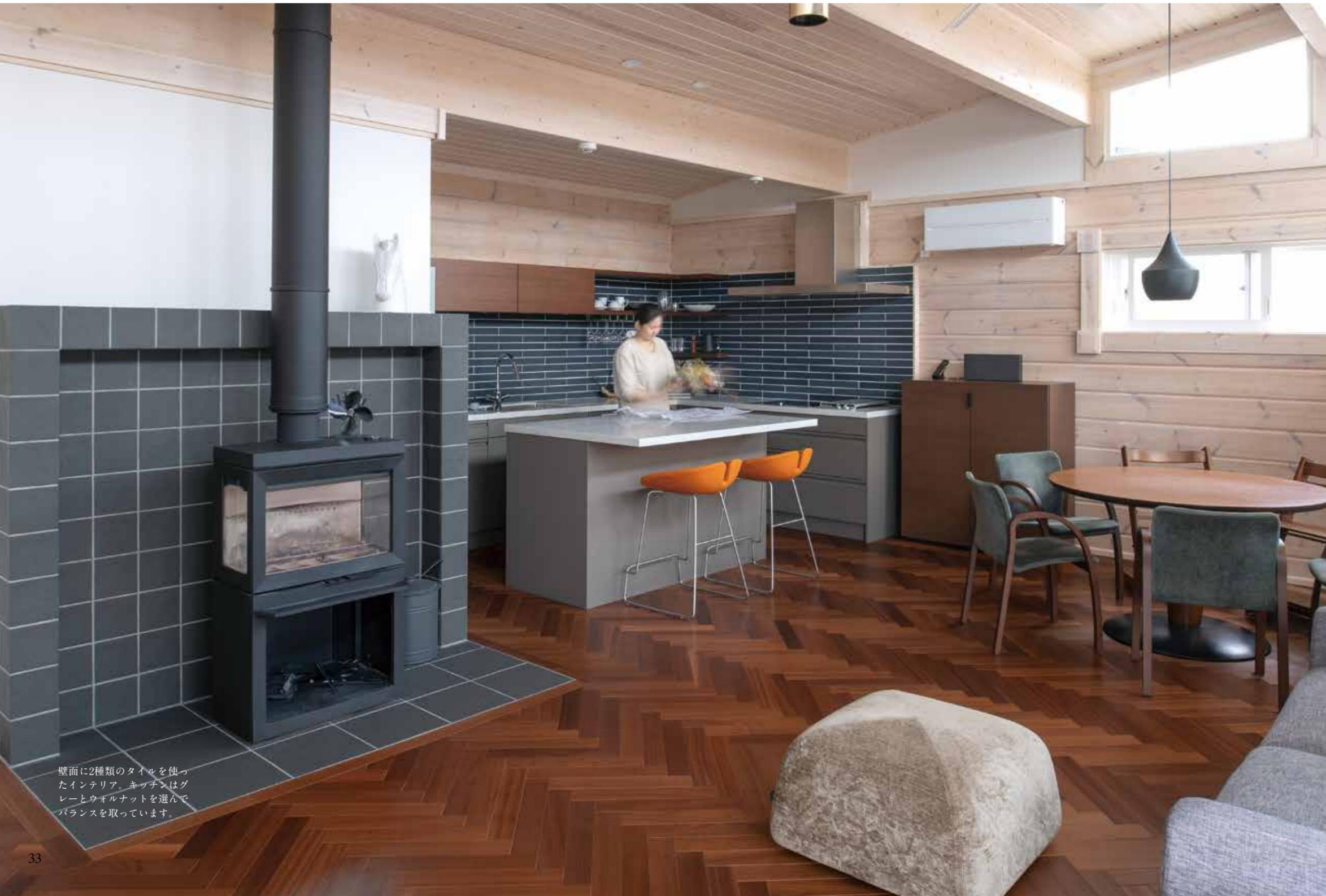
右・シンクは内側に段をつけた特注品。洗い物と食材を分けて洗えます。左・「お肉が美味しく焼ける！」とドイツ製のオーブングリルは大活躍。



ログハウスをモダンデザインで

0邸 つくば市 夫婦+子ども2人

左はイタリアのフロスの華やかなシャンデリア。右はイギリスのトム・ディクソンのエキゾチックな照明。全く違うテイストの照明をうまく組み合わせています。



壁面に2種類のタイルを使ったインテリア。キッチンにはグレーとウォルナットを選んでバランスを取っています。

「わが家はフィンランドスタイルのログハウスをベースにして設計しているんです」。そんなOさん夫妻のキッチンは意外な家づくりのお話から始まりました。お隣の家が建っているログハウスを見て、その自然な雰囲気にはかかれたそうです。

もともと奥様はインテリアが好きで、家を建てる前から好きなものを探していました。イタリアの照明フロスや英米デザイナーのモダンなオブジェなど、独自のセンスでもの選びを楽しんでいます。ご主人がこだわったのは薪ストーブ。これもスクエアな形のシンプルデザインです。キッチン壁はダークネイビーの横目のタイル。床は濃色のサペリ材のヘリンボーンです。

「クチャーナのショールームではオリーブグリーン色の扉に惹かれました。インテリアはミックススタイルなので、ニュートラルに引き締まる色に決めました。ダイニング側はグレー、そして壁側はウォルナット。これが大正解で、お気に入りのものたちの美しい背景になってくれました」と話します。

「家族で料理を楽しみたい」と、キッチンにはIHクッキングヒーターに加えて、バーベキューグリルも採用しました。週末はご主人が腕を振るい、家に居ながらにしてキャンプのような雰囲気を楽しめます。「地元で新鮮な野菜を焼くだけでおいしいんですよ」とランチを作り始めたキッチンで、子ども達も楽しそうに過ごしています。



ドイツ・ガゲナウ社製の
のバーベキューグリルは
内部に仕込まれた溶岩石
の遠赤外線効果で、こん
がりと焼き上がります。

Owner's
Voice



「色や素材は自分で選べたのですが、細
かな収納計画を手伝っていただけて、
ここまでできるのかと驚きました」

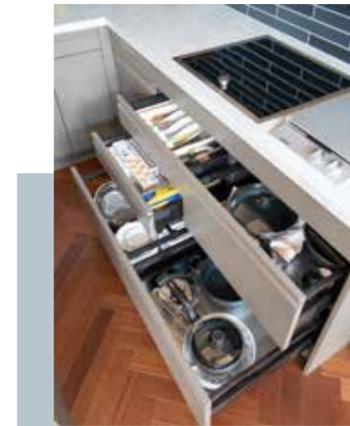


ワークトップはクォーツストーン。「毎日眺める場所だか
ら明るい色を選びました」。

シックなキッチンが
ログハウスを
モダンに見せてくれます



アイランドキッチンは「料
理しながら食べる」テー
ブルにもなり、家族にも大
好評です。



Cucina Point

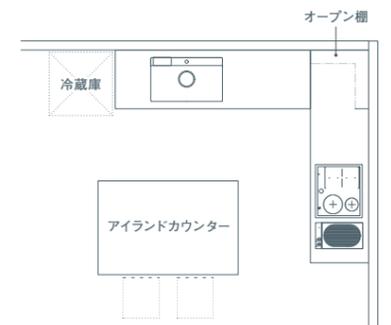
入れるもののサイズや
使いたい位置に合わせて、
高さや幅の違う引き
出しを適切に組み合
わせています。カスタ
ムメイドだからできる
プラン。



Kitchen Spec

- 〔扉材〕マットペイント クレイブラウン
ウォールナットコディア
- 〔ワークトップ〕シーザーストーン「ビアンコドリフト」
- 〔シンク〕松岡製作所
- 〔水栓〕メイスイ 浄水器一体型
- 〔食器洗い機〕ミーレ
- 〔クックトップ〕ガゲナウ
- 〔レンジフード〕アリアフィーナ

一戸建て新築
〔住宅設計・施工〕伊勢喜屋工務店



盛り付けに活用するアイランドキッチンに、食器棚
になる深く大きな収納を備えています。



L型のレイアウトの中で、加熱機器
のゾーンと食器洗い機のある水仕事
のゾーンを効率よく分けています。
ハンドルレスの扉なので、使わな
いときもすっきりと見えます。

たどりついたのは 「大人の甘さ」

H邸 東大阪市 夫婦+子ども3人

家を新築する前からキッチンとインテリアには明確なイメージがあったというHさん。「ふんわりとした甘さと本物素材の組み合わせ。子どもの頃から可愛いものが好きだったので、家庭を持つようになって甘すぎないシャビーナチュラルにたどり着きました」と話します。「ジェラート・ピケというふわふわ素材の洋服が好きなんです、そのイメージをキッチンプランナーに伝えました」。

最初に決めたのはラウンドフォルムのアンティーク調のレンジフードです。そこにビンテージ調のガラス扉のキャブボード。この2つに似合うように選んだのは細い枠組の扉、手前は淡いグレイッシュなグリーン、奥はクリームのようなアイボリーホワイトです。「時が経つにつれて、味わいを深めていく素材が好きなんです」。ラタンの照明が、そんなキッチンの風景に似合っています。

Hさんはカフェを経営したこともあり、天然酵母を生かしたスイーツをつくるのも得意です。オープンも本格的なドイツ・ミーレ社の製品を採用しています。ドアのデザインは白を選び、愛らしい空間に溶け込みます。「友人や妹がしょちゅう遊びに来てくれて、一緒に夕飯をつくれます。カフェの経験から、料理中に動線が混むのは水回りでの作業。そこでシンクを2つ備えました。大勢で料理してもとてもスムーズですよ」。

キッチンプランに際しては、それまでの料理経験や自分自身の好きなこと、嫌いなことを徹底的に整理したそうです。「理想のキッチンに行き着くにはテーマ、サブテーマ、サブサブテーマまで絞っておくとスムーズですよ」と素敵なアドバイスも教えてくれました。





料理の他に、フラワーアレンジメントも得意なHさん。キッチンはお花や枝もの水揚げをしたり、生け込み作業のステージにもなります。

左・加熱料理のゾーンをひとまとめに。オープン、レンジフード、ガスコンロがデザイン的にもバランスよく収まっています。右・大好きなル・クルーゼの色が映えるように内部をウッドブラウン色で仕上げた食器棚。



Cucina Point

框組の扉はフラットな扉と比べ、縦、横共にラインが多くなりますが、空間の中でキッチンの線がごちゃつかず、整然と見えるようにプランを整理しました。

Owner's Voice

「カフェを参考に、家庭でできる夢を思い切り実現しました」



ビンテージ調のカップボードはインテリアショップで購入。これを置くことを前提に、キッチンのサイズも調整しました。

「ものとして優れたキッチン他にもありましたが、私が重視したのは担当者との会話の響き合いです」



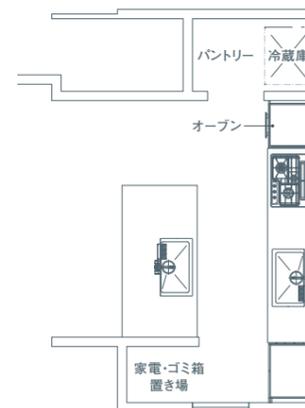
クォーツストーンの色は「料理や食材が美味しそうに見える、まろやかなベージュ系」。



Kitchen Spec

- [扉材] クライマ アイボリーマット・グレイッシュグリーンマット
- [ワークトップ] 人工大理石コーリアン ウィッチヘーゼル
- [シンク] クチーナ
- [水栓] ハンスグローエ
- [浄水器] メイスイ
- [食器洗い機] ミーレ
- [クックトップ] ハーマン
- [レンジフード] アリアフィーナ
- [オープン] ミーレ

一戸建て新築
〔住宅設計〕株式会社hp-style



シンクが二つあることで、料理の動線が交わらない2列型のレイアウト。窓から自然光が入ります。

10のCUCINA Story

どのページをめくっても、みなさんに初めてお会いしたときのこと、キッチンへの想いを話して下さったシーンがよみがえってきます。

そこから何度もショールームに足を運んでいただき、好きなもの、したいこと、食生活のスタイル、ご家族のお話、デザインやインテリアのお好みなど、キッチンのことだけではなく色々なお話を聞かせていただきました。時には一緒に迷いながら、全体像から細部までひとつひとつお打合せをさせていただいて出来上がったキッチンは、ひとつとして同じものがない、それぞれの想いがこもったその人らしさに溢れています。

そしてこうやって出来上がった紙面を見ていると、そこに暮らす「人」がいてキッチンにはじめて息が吹き込まれる、毎日使っていただきながらその人らしく育てられていく、そんな場所なんだと感じます。

この空間にいるのが幸せ、夢がかなった、笑顔で言っていただいたとき、わたしたちも幸せを感じます。そんなキッチン作りのお手伝いをさせていただけたことを心から嬉しく思います。

最後に、快く取材にご協力いただいたみなさまに、心よりお礼を申し上げます。

2020年4月 CUCINA



SHOWROOM

TOKYO 東京ショールーム

〒150-0035
東京都渋谷区鉢山町15-1
TEL:03-3496-1003 (ショールーム直通)
TEL:03-5458-5500 (代)
E-mail: mcss@cucinastyle.jp
営業時間/9:30~17:30
定休日/水曜日 (年末年始・GW・お盆)

YOKOHAMA 横浜ショールーム

〒220-0004
神奈川県横浜市西区北幸2-10-39 日総第5ビル1F
TEL:045-548-6400 (ショールーム直通)
TEL:045-323-6670 (代)
E-mail: yokohama@cucinastyle.jp
営業時間/9:30~17:30
定休日/火曜日・水曜日 (年末年始・GW・お盆)

NAGOYA 名古屋ショールーム

〒460-0011
愛知県名古屋市中区大須2-1-7
TEL:052-209-9191 (代)
E-mail: nagoya@cucinastyle.jp
営業時間/10:00~19:00
定休日/水曜日 (年末年始・お盆)

OSAKA 大阪ショールーム

〒550-0015
大阪府大阪市西区南堀江1-7-1
TEL:06-6533-3461 (ショールーム直通)
TEL:06-6538-3461 (代)
E-mail: o-mssr@cucinastyle.jp
営業時間/10:00~19:00
定休日/水曜日 (年末年始・お盆)

KOBE こうべショールーム

〒650-0044
兵庫県神戸市中央区東川崎町1-8-5
umie立体駐車場1F
TEL:078-361-2311 (代)
E-mail: kobe@cucinastyle.jp
営業時間/9:00~17:30 (平日)
10:00~17:30 (日曜・祝祭日)
定休日/年中無休 (年末年始・GW・お盆を除く)

FUKUOKA 福岡ショールーム

〒812-0018
福岡県福岡市博多区住吉2-2-1
井門博多ビルイースト1F
TEL:092-262-7717 (代)
E-mail: fukuoka@cucinastyle.jp
営業時間/9:00~18:00
定休日/水曜日 (年末年始・GW・お盆)

OKINAWA 沖縄ショールーム

〒901-2223
沖縄県宜野湾市大山6-25-6
TEL:098-942-9125 (代)
E-mail: okinawa@cucinastyle.jp
営業時間/9:00~18:00 (平日)
10:00~18:00 (日曜日)
定休日/水曜日 (年末年始・GW・お盆)

SENDAI 仙台ショールーム

〒980-0021
宮城県仙台市青葉区中央4-8-3
ラ・シール仙台ビル3F
TEL:022-716-6755
E-mail: sendai@cucinastyle.jp
営業時間/10:00~17:00
定休日/水曜日・日曜日 (年末年始・GW・お盆)

souks (スーク)

〒152-0004
東京都目黒区鷹番1-2-6
TEL:03-5773-0722 (ショールーム直通)
E-mail: info@souks.jp
営業時間/10:30~19:30
定休日/水曜日 (年末年始・お盆)